

## 4. 補足情報

## (1) 主な製品の売上収益と予想

(単位：億円)

製品名	2020年3月期 第1四半期連結累計期間			当連結会計年度		
	実績	前年同期比		予想	前期比	
		増減額	増減率		増減額	増減率
オブジーボ点滴静注	223	△5	△2.0%	850	△56	△6.2%
グラクティブ錠	69	△2	△2.1%	265	△4	△1.5%
オレンシア皮下注	49	6	13.6%	190	16	9.0%
フォシーガ錠	44	8	22.5%	165	20	13.8%
イメンド/プロイメンド	29	2	8.8%	115	9	8.4%
リバスタッチパッチ	23	△0	△2.0%	95	6	6.8%
オバルモン錠	23	△6	△20.2%	90	△14	△13.1%
パーサビブ静注透析用	17	4	33.2%	70	13	22.4%
カイプロリス点滴静注用	14	0	3.1%	55	6	11.8%
リカルボン錠	14	△13	△49.3%	50	△23	△31.9%
オノアクト点滴静注用	13	2	13.1%	45	△1	△1.8%
オノンカプセル	9	△2	△19.5%	35	△9	△19.9%
ステーブラ錠	9	△2	△15.6%	35	△2	△5.3%
オノンドライシロップ	6	△1	△14.4%	20	△7	△25.9%

(注) 1. 仕切価格(出荷価格)ベースで売上を開示しております。

2. 当連結会計年度の予想売上収益については、現在承認されている適応症のみを対象としています。

## (2) 売上収益の内訳

(単位：億円)

	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	2020年3月期 第1四半期連結累計期間
	製品商品	539
ロイヤルティ・その他	174	208
合計	712	740

(注) 「ロイヤルティ・その他」の中には、ブリストル・マイヤーズ スクイブ社からの「オブジーボ点滴静注」に係るロイヤルティ収入が、前第1四半期連結累計期間には134億円、当第1四半期連結累計期間には154億円、メルク社からの「Keytruda®」に係るロイヤルティ収入が、前第1四半期連結累計期間には26億円、当第1四半期連結累計期間には40億円、それぞれ含まれております。

## (3) 地域別の売上収益に関する情報

(単位：億円)

	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	2020年3月期 第1四半期連結累計期間
日本	531	523
米州	165	196
アジア	16	20
欧州	1	1
合計	712	740

(注) 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

## (4) 開発品（がん領域）の主な進捗状況

2019年7月26日現在

## 1. 日本の開発品状況

## &lt;申請中開発品&gt;

製品名／開発コード ／一般名	区分	予定効能／薬理作用	剤型	自社 <sup>*</sup> ／導入
ONO-7643 /アナモレリン	新有効成分	がん悪液質／グレリン様作用	錠	導入 (ヘルシン社)
カイプロリス点滴静注用	用法・用量 変更	多発性骨髄腫 ／プロテアソーム阻害作用	注射	導入 (アムジェン社)
オブジーボ点滴静注	効能追加	結腸・直腸がん (MSI-H)	注射	自社 (プリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	効能追加	食道がん <sup>※1</sup>	注射	自社 (プリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)

2019年3月期決算発表からの変更点

※1：「オブジーボ」は、「切除不能な進行または再発食道がん」を効能・効果とした承認申請を行いました。

\*）：共同研究により創出された化合物を含む

なお、がん領域の薬剤において、同じ予定効能（がん腫）の場合は、最も進んでいるフェーズ（臨床ステージ）を記載しております。